

4-2 東部地域（玉浦小学校区）

(1) 地域の概況

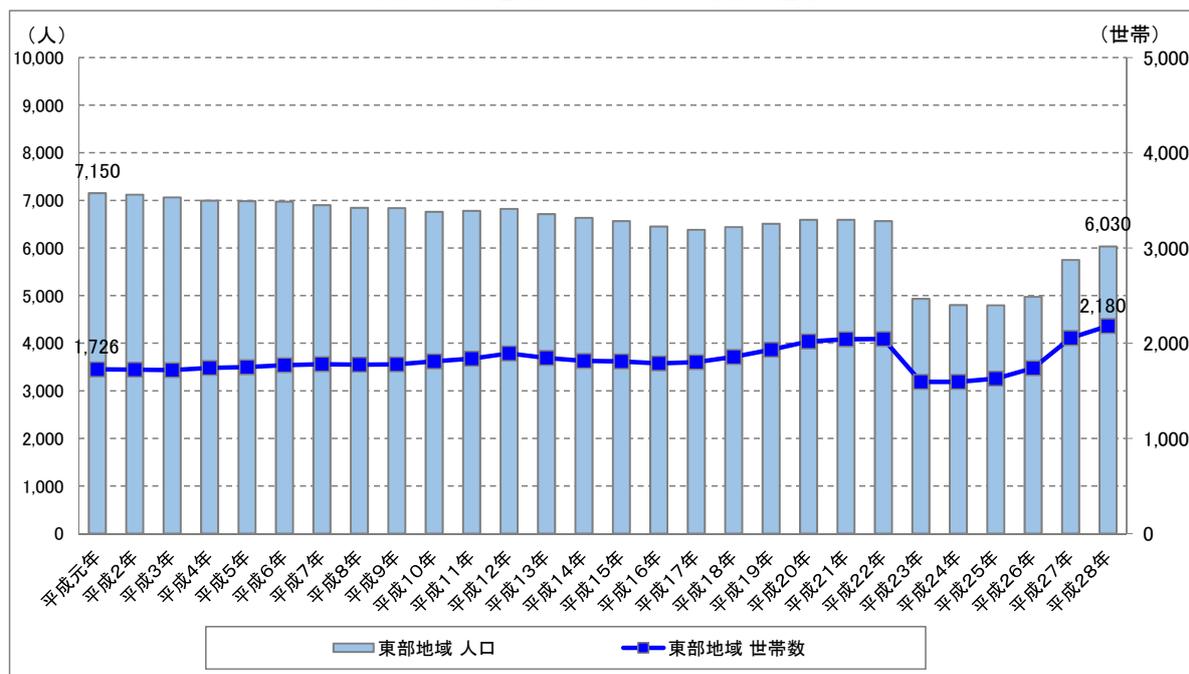
①地域の現況

- 地域の中心に住宅地、北側に工業地が形成され、周辺には集落、農地が広がっています。
- 地域内に主要地方道塩釜亘理線、県道岩沼海浜緑地線が通り、地域の骨格を形成しています。
- 太平洋に面した地域東側には、千年希望の丘や海浜緑地が広がっています。
- 地域の南側に一級河川である阿武隈川、地域内に五間堀川、貞山運河が流れています。

②人口・世帯数

- 人口は平成28年で約6,000人となっており、平成元年から1,000人以上減少しており、4地域の中で最も人口の少ない地域となっています。
- 本地域へ甚大な被害をもたらした東日本大震災が発生した平成23年では、人口及び世帯数の大幅な減少がみられましたが、本地域への集団移転が進んだことにより、近年では震災前の規模に戻りつつあります。

図 東部地域の人口と世帯数の推移



資料：住民基本台帳（平成元年～平成4年は各年5月1日現在、平成5年から平成28年は各年9月末日現在）

③主要な公共施設等

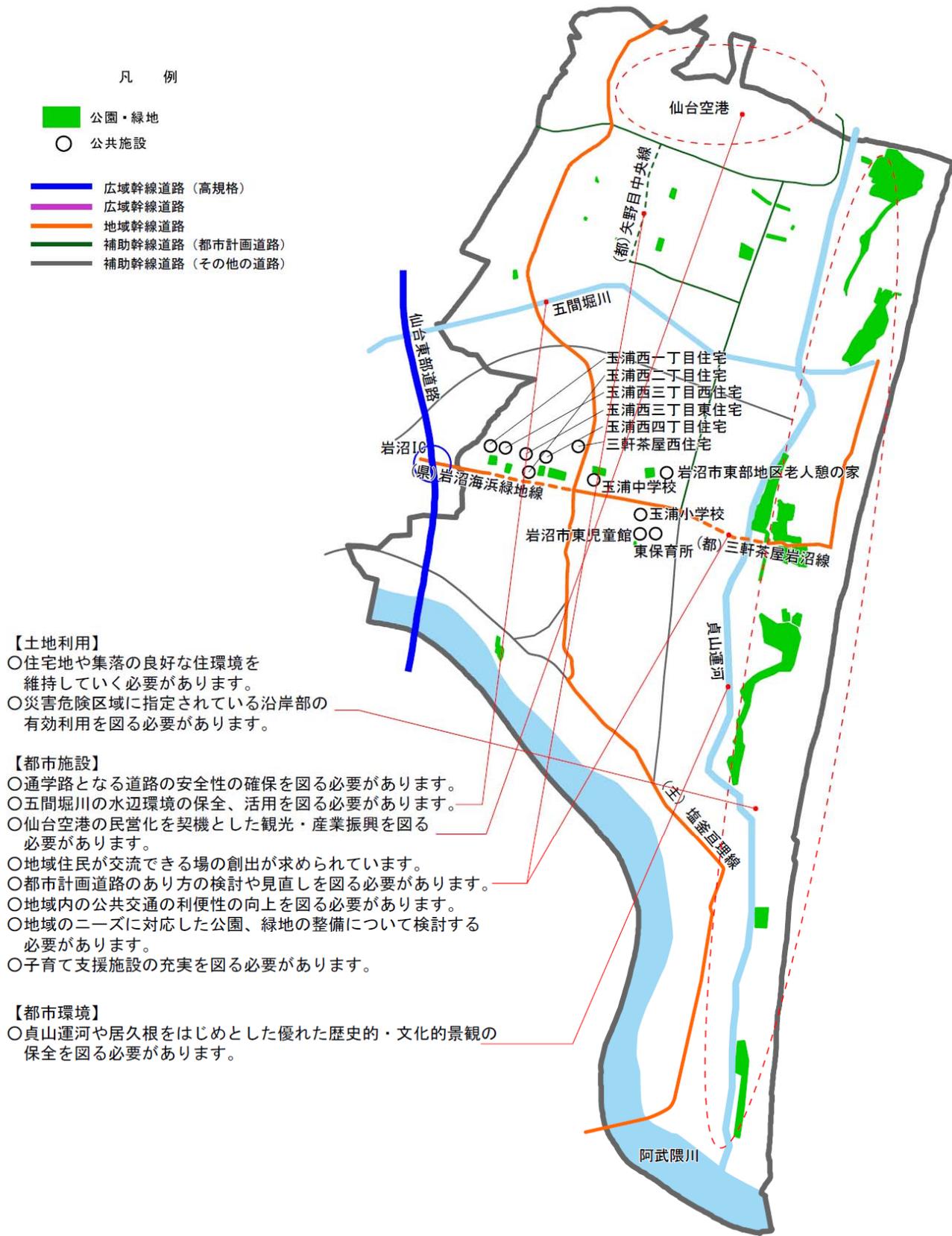
- 教育・文化施設は玉浦小学校、玉浦中学校が立地しています。
- 子育て支援施設は東保育所、岩沼市東児童館が立地しています。
- 地域の北側には、仙台空港が立地し、国際的な広域交通の玄関口となっています。
- 医療・福祉施設は岩沼市東部地区老人憩の家が立地しています。
- 地域内には13箇所の都市公園、6箇所の緑地を整備しています。
- 市営住宅は玉浦西一丁目住宅、玉浦西二丁目住宅、玉浦西三丁目西住宅、玉浦西三丁目東住宅、玉浦西四丁目住宅、三軒茶屋西住宅の6箇所が立地しています。

(2) 地域づくりの課題

東部地域の地域づくりの課題は次のとおりです。

	地域の特性・問題点等	地域づくりの課題
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団移転事業による玉浦西地区のほか、恵み野地区、矢野目地区の閑静な住宅地が形成されています。 ・ 津波の被害を受けた沿岸部は災害危険区域に指定されています。 ・ 田園地帯には集落が点在しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住宅地や集落の良好な住環境を維持していく必要があります。 ○ 災害危険区域に指定されている沿岸部の有効利用を図る必要があります。
都市施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県道岩沼海浜緑地線は小中学校の通学路となっています。 ・ 五間堀川は農業用水としての利用のほか、市民の親水空間として活用されています。 ・ 地域の北側には民営化された仙台空港が立地しています。 ・ 子どもから高齢者までが集まって交流できる場所が不足しています。 ・ 地域の東側では千年希望の丘の整備が進められています。 ・ 長期間未着手となっている都市計画道路が存在します。 ・ 路線バスの運行本数が少なく、岩沼駅までのアクセスが不便な状況です。 ・ 子ども達が運動できるような広場や公園が不足しています。 ・ 保育園などの子育て支援施設が不足しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 通学路となる道路の安全性の確保を図る必要があります。 ○ 五間堀川の水辺環境の保全、活用を図る必要があります。 ○ 仙台空港の民営化を契機とした観光・産業振興を図る必要があります。 ○ 地域住民が交流できる場の創出が求められています。 ○ 都市計画道路のあり方の検討や見直しを図る必要があります。 ○ 地域内の公共交通の利便性の向上を図る必要があります。 ○ 地域のニーズに対応した公園、緑地の整備について検討する必要があります。 ○ 子育て支援施設の充実を図る必要があります。
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貞山運河は歴史的な美しい景観を形成しています。 ・ 東日本大震災の震災遺構や居久根、防風林が残されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 貞山運河や居久根をはじめとした優れた歴史的・文化的景観の保全を図る必要があります。

図 東部地域の課題図



【土地利用】

- 住宅地や集落の良好な住環境を維持していく必要があります。
- 災害危険区域に指定されている沿岸部の有効利用を図る必要があります。

【都市施設】

- 通学路となる道路の安全性の確保を図る必要があります。
- 五間堀川の水辺環境の保全、活用を図る必要があります。
- 仙台空港の民営化を契機とした観光・産業振興を図る必要があります。
- 地域住民が交流できる場の創出が求められています。
- 都市計画道路のあり方の検討や見直しを図る必要があります。
- 地域内の公共交通の利便性の向上を図る必要があります。
- 地域のニーズに対応した公園、緑地の整備について検討する必要があります。
- 子育て支援施設の充実を図る必要があります。

【都市環境】

- 貞山運河や居久根をはじめとした優れた歴史的・文化的景観の保全を図る必要があります。

ワークショップ形式で行われた地区別懇談会では、参加された地域住民の方々から以下のような意見がありました。

第1回テーマ:地域の魅力と課題

	住んでいる地域の特性 (いいところ)	住んでいる地域の改善したい点 (悪いところ)
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ○自然が豊か。 ○地域の方の目が行き届いている地区。 ○ご近所さんが、声をかけてくれる。 ○矢野目では、別メニューを作って防災訓練を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地区が全体的に盛り上がるコミュニティがあると良い。 ○防災意識が薄れてきているかも。 ○空き家も増えているので、働いている人が地域に住んでもらえるようなプランが欲しい。 ○玉浦地区でも知らない所が多い、教え合う機会、場所が必要。 ○恵み野地区は、外から来た人が多いので多世代で意見交換できる機会があると良い。 ○恵み野地区は、子供会の人数が多すぎてイベントも難しい。 ○大人同士がコミュニティを取る機会が少ない。 ○お年寄りと中学生が触れ合える機会を作りたい。
ハード	<ul style="list-style-type: none"> ○沿岸部は、良いところ。 ○千年希望の丘とか遊び場は多いが、子供達が行く術がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○集会所がない (恵み野地区)。 ○世代が違う人たちが集って話し合う機会、場所が必要。 ○道の駅とかあると良い。 ○海が近いけど、楽しめる場所がない。 ○塩釜亘理線の横断歩道が一ヶ所しかない。 ○座っておしゃべりができるベンチがあると良い (岩沼海浜緑地線)。 ○ボールを思い切り (蹴る、投げる) 場所がない。

第2回テーマ:地域の将来像

	すぐにあっという間の	将来的にあっという間の
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ○朝のバス運行本数を増やしてほしい。 ○恵み野から岩沼駅までの直通バスがあると、朝の通勤に使える。 ○東西方向の県道は通学路なので、歩行者と自転車を分けるカラー舗装をしてほしい。 ○玉浦の人が玉浦を知るきっかけをつくる。例えばマラソンとかのイベント。恵み野の人 (市外、県外から来た人) に特に知ってもらいたい。 ○まちに愛着を抱けるイベントをしてほしい。 ○岩沼駅までのアクセスを良くすればもっと人が来る。今いる子どもたちも残ってくれる。子どもも高齢者も一緒に乗れるバスを通す。 ○これから整備する防災コミュニティセンター (現玉浦公民館) の図書コーナーを充実させる。岩沼市民図書館の駐車場はいつも混んでいて使いにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○恵み野と他地区で世代構成が異なっている。 ○次の世代を住まわせる何かが必要。 ○活動しやすい地域をどう作るか、維持するかが重要。 ○学校の行事で千年希望の丘に行くなど、子どもたちが地域を知る機会を作してほしい。
ハード	<ul style="list-style-type: none"> ○玉浦郵便局前で水路の柵が途切れている。危険なのでつけてほしい。 ○恵み野は街路灯、防犯灯が少ないので増やしてほしい。 ○子どもたちが集まれる場所が欲しい。公園やボール投げができる広場など。 ○市内の他の地区と比べると玉浦にはハコモノが少ない。住民が集まれる場所が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ○グリーンピアのような運動施設が欲しい。 ○ごみ焼却場に隣接した温水プールが欲しい。 ○仙台空港利用者や団体客にとって、待ち時間がある場合にちょっと立ち寄れる施設があると利用しやすい場所だと思う。 ○恵み野に矢野目地区集会所の体育館と同じようなものが欲しい。 ○子どもたちがボールを使って遊べる公園・広場が欲しい。

第3回テーマ:地域の取組

	すぐに取り組むもの	長期的に取り組むもの
市民	<ul style="list-style-type: none"> ○お年寄りから子どもまで集まれる機会。 ○図書館のフリースペースのような使い方をしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○バス利用促進キャンペーンを実施する。 ○世代間の交流する場、機会。 ○沿岸部のイベントに市民がもっと参加できるようなイベント。 ○沿岸部で星を観る会。 ○海を見る機会。
行政	<ul style="list-style-type: none"> ○駅まで直行できるバス。 ○通勤・通学の時間帯にバスの本数を多くしてほしい。 ○デマンド型のバスがあってもよい(日中)。 ○バスのルートが分かりにくい。 ○バスの情報をもっと提供してほしい。(利用の仕方も含めて) ○バスを100円で利用できると良い。 ○コミュニティセンター(公民館)の使い方をもっと提供してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○沿岸部を一大スポーツパークに。パークゴルフ、カヌー、プール、フットサル、釣り堀、ボート、テニス。 ○交通公園。
キャッチフレーズ (キーワード)	<ul style="list-style-type: none"> ○老若男女。 ○誰でも集まれる。 ○皆が集まる。 ○「た」のしい、「ま」ちだよ、「う」ちらのまちは、「ら」らららら♪ 	

(3) 地域づくりのテーマ

東部地域の地域づくりのテーマは次のとおりです。

【キーワード】

- ・老若男女、誰でも集まる
- ・千年希望の丘 ・仙台空港 ・集団移転の新たな住宅地 ・居久根



【地域づくりのテーマ】

地元住民と新たな住民が協力して創造する 東部地域

(4) 地域づくりの整備・保全の方針

①土地利用の方針

- a. 住宅地エリアは、既存の良好な住環境を維持するとともに、恵み野地区、玉浦西地区の新たなコミュニティの形成を促進します。
- b. 工業地エリアは、仙台空港や岩沼 IC などの利便性の高い交通条件を活かした既存工業団地の操業環境の強化を促進します。また、沿岸部の二の倉地区の工業地は、ゴミ処理施設やリサイクル施設等の立地を促進するとともに、周辺の緑地などの自然環境との調和を図ります。
- c. 農地・集落エリアは、地域住民、関係機関と連携し、地域農業の再生と早期の営農再開を目指します。
- d. 新産業エリアは、仙台空港及び岩沼 IC の利便性の高い交通条件を活かした新たな産業立地を促進します。
- e. 臨海エリアは、防災機能の強化に向けた千年希望の丘の整備・活用を推進します。また、生活再建や新たな地域活力の創出に向けた未利用地の有効活用を図ります。

②都市施設の方針

1) 交通施設

- f. 長期未着手となっている都市計画道路については、関係機関と協議しながら、計画的な整備を推進します。
- g. 小中学校周辺の生活道路は通学の安全・安心を確保するため、道路のカラー舗装等の視覚的分離等による歩行空間の確保を図ります。
- h. 地域の集落間や本地域と岩沼駅、主要施設を結ぶ岩沼市民バスの利便性の向上を図ります。

2) 公園・緑地

- i. 地域内に立地する都市公園は、適正な管理を図るとともに、必要に応じて、市民ニーズに対応した改修を図ります。
- j. 集落地内では、地域のニーズに見合った身近な公園、広場の確保を検討します。
- k. 地域東側に広がる岩沼海浜緑地、千年希望の丘は、後世の人々へ津波被害の伝承や防災学習の場とするため、メモリアルパークとしての整備を促進します。また、利用者が散策しやすい設備の充実を図ります。

3) 河川・下水道

- l. 五間堀川は、市民が自然や水辺とふれあうことができる親水空間の整備を目指します。
- m. 貞山運河は、歴史的資源としてだけでなく観光資源として保全・活用します。
- n. 公共下水道の未整備区域については、計画的な整備を図るとともに、公共下水道認可区域外については、合併浄化槽による整備を推進します。

4) 公益的施設

- o. 仙台空港は、国際・広域交流の推進、産業経済の振興を図るため、周辺環境に配慮しつつ、設備充実と機能強化を関係機関に働きかけます。
- p. 地域内の既存施設や空き家、公園等を活用した、子ども、高齢者を含めた地域住民の交流の場

の創出など、住民同士のつながりの強化に向けた取組を促進します。

- q. 玉浦西一丁目住宅、玉浦西二丁目住宅、玉浦西三丁目西住宅、玉浦西三丁目東住宅、玉浦西四丁目住宅、三軒茶屋西住宅は定期的な点検・診断の結果を踏まえ、修繕等の優先度を判断し、計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組みます。
- r. (仮称) 東部地区防災コミュニティセンターは、東部地域全体の住民が集い、世代を超えて交流できる場として活用します。
- s. 東部地域の子育ての拠点となる施設の整備を推進します。

③都市環境形成の方針

- t. これまでに培われてきた歴史や文化を未来の世代へ継承していくために、居久根をはじめとした集落の文化的景観を保全、再生します。
- u. 小中学校の通学路や住宅地内などでは、街灯や防犯灯、水路の柵の設置を進めるとともに、地域住民の連携・協力によるパトロールの強化など、安全安心な地域づくりに向けた取組を促進します。

図 東部地域の方針図

【土地利用の方針】

- a. 既存の良好な住環境の維持、
玉浦西地区、恵み野地区の新たなコミュニティの形成
- b. 利便性の高い交通条件を活かした既存工業団地の操業環境の強化
二の倉地区のゴミ処理施設やリサイクル施設等の立地の促進、
周辺緑地などの自然環境との調和
- c. 地域農業の再生と早期の営農再開
- d. 利便性の高い交通条件を活かした新たな産業立地の促進
- e. 防災機能の強化に向けた千年希望の丘の整備・活用
生活再建や新たな地域活力の創出に向けた未利用地の有効活用

【都市環境形成の方針】

- t. 居久根をはじめとした集落の文化的景観の保全、再生
- u. 通学路や住宅地内など街灯や防犯灯、水路の柵の設置、
地域住民の連携・協力によるパトロールの強化

【都市施設の方針】

- f. 長期未着手となっている都市計画道路の計画的な整備の推進
- g. 通学路のカラー舗装等の視覚的分離等による歩行空間の確保
- h. 地域の集落間や本地域と岩沼駅、主要施設を結ぶ岩沼市民バスの利便性の向上
- i. 都市公園の適正な管理、市民ニーズに対応した改修
- j. 集落地内の地域のニーズに見合った身近な公園、広場の確保の検討
- k. 岩沼海浜緑地、千年希望の丘のメモリアルパークとしての整備の促進、
利用者が散策しやすい設備の充実
- l. 五間堀川の親水空間の整備
- m. 貞山運河の歴史的資源、観光資源として保全・活用
- n. 公共下水道の未整備区域の計画的な整備、
公共下水道認可区域外の合併浄化槽による整備
- o. 仙台空港の設備充実と機能強化の働きかけ
- p. 地域住民の交流できる場の創出など、
住民同士のつながりの強化に向けた取組みの促進
- q. (仮称) 東部地区防災コミュニティセンターの交流の場としての活用
- r. 市営住宅の定期的な点検～更新等の実施
- s. 子育ての拠点となる施設の整備

凡 例

	住宅地エリア		農地・集落エリア
	中心商業地エリア		公園・緑地エリア
	沿道商業地エリア		森林エリア
	工業地エリア		河川エリア
	新産業エリア		臨海エリア
	臨空エリア		公共施設

	広域幹線道路 (高規格)
	広域幹線道路
	地域幹線道路
	補助幹線道路 (都市計画道路)
	補助幹線道路 (その他の道路)

